

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備） 事後評価書

平成27年11月25日

計画の名称	博多港海岸における総合的な津波・高潮・侵食対策の推進（防災・安全）													
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）					交付対象	福岡市							
計画の目標	大規模地震に伴う津波、台風等に伴う高潮、海岸侵食に対して海岸保全施設の整備を行い人命・財産を防護する。													
計画の成果目標（定量的指標）	防護区域面積を0ha（H22）から83.2ha（H26）に増加させる。													
定量的指標の定義及び算定式											定量的指標の現況値及び目標値	備考		
											当初現況値 (H22当初)		中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)
											0ha		61.2ha	83.2ha
全体事業費	合計 (A+B+C)	563百万円	A	556百万円	B	0百万円	C	7百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		1.2%			

事後評価

1. 交付対象事業の進捗状況（○：計画期間中に完成 △：計画期間終了後に完成見込（備考欄に完成予定時期を記入） -：その他（備考欄に具体的に記入（中止、未実施））

交付対象事業												
A 基幹事業（海岸事業）												
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別①	種別②	要素となる事業名	事業内容	市町村名	進捗状況	備考
1-A-1	海岸	内地	福岡市	直接	-	耐震	継続	博多港海岸（西戸崎①地区）	護岸補強 L=250m	福岡市	○	
1-A-2	海岸	内地	福岡市	直接	-	侵食	継続	博多港海岸（西戸崎②地区）	突堤3箇所、養浜	福岡市	○	
1-A-3	海岸	内地	福岡市	直接	-	高潮	継続	博多港海岸（能古（北浦）地区）	高潮対策 L=340m	福岡市	△	H28
B 関連社会資本整備事業												
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	進捗状況	備考	
C 効果促進事業												
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	進捗状況	備考	
1-C-1	海岸	内地	福岡市	直接	-	建設	一般道との接続部における避難用通路の整備	西戸崎①地区における避難用通路（L=22m）	福岡市	-	中止	
1-C-2	海岸	内地	福岡市	直接	-	建設	避難用通路内の側溝の蓋の設置	西戸崎②地区における避難用通路内の側溝蓋の設置（L=28m）	福岡市	○		

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		交付対象事業及び効果促進事業により連携して海岸保全施設の整備を実施することにより、護岸の沈下や転倒を未然に防ぎ、人命・財産が守られた。									
II 定量的指標の達成状況	指標①（防護区域面積）	最終目標値	83.2ha	目標値と実績値に差が出た要因	-						
		最終実績値	83.2ha								

3. 特記事項（今後の方針等）

引き続き、海岸保全施設の整備を行い、大規模地震に伴う津波、台風等に伴う高潮・高波に対して、人命・財産の防護に努める。